



食中毒を防いで春の行楽を楽しもう！

お弁当をつくる時

お弁当は、作ってすぐに食べるものではありません
そのため、お弁当を作るときには、詰めるご飯やおかず
にできるだけ菌を付けないよう、また、菌が増えないよう、
次のことに気を付けましょう

チェックリスト

- 調理前や、生肉や魚介類、卵をさわったとき、トイレに
行ったあと等は手をきれいに洗う
- 食材は中心部までしっかり加熱し、十分冷まして詰める
- 盛付けの際は、直接手で触れず、菜箸などを使う
- 保管時は、保冷材を利用するなど、なるべく低温で！

バーベキューをする時

普段と違う環境で食材を扱うバーベキューでは、
食材や調理器具の管理に特に注意が必要です

チェックリスト

- 生肉・生魚はそれぞれ別のビニール袋に入れ、
他の食品につかないようにする
- お肉など、低温で管理する必要のある食品はクーラーボックスや
保冷材を利用して保管
- まな板や包丁は、加熱する食品(生肉など)と
加熱しない食品で使い分ける
- 生肉をつかむ箸やトングは別に用意し、
焼いた後の食品をさわらない
- お肉は中心までしっかり加熱する



加熱不足のお肉なぜ危険？

牛、豚、鶏等の腸内には、食中毒の原因
となる細菌等が存在しているため、と畜場
などで処理する過程で、お肉やレバーに付
着してしまふことがあります

＜参考＞市販されている挽肉(ミンチ肉)の
調査結果 (E.coli (大腸菌) の陽性率) ※



81.4%



69.3%



61.2%

※平成22年度から平成26年度食品の食中毒菌汚染実態調査(厚生労働省)より

このため、お肉や内臓を生や加熱不足で
食べると、食中毒にかかることがあります
※新鮮かどうかは関係ありません
※小さい子供や高齢者など、抵抗力の
弱い方は、特に注意が必要です

お肉についた細菌は、しっかり加熱※
することで死滅します！
※目安は中心温度が75℃以上で1分以上
(中心部の赤味がなくなるまで)

有毒植物の誤食による食中毒にも要注意！

例年、特に春先から初夏にかけて、有毒植物の誤食による食中毒が多く発生し、**平成30年には死亡事例も報告されました**

患者の多くを高齢者が占めています。自身や家族の健康を守るため、是非ご注意ください！

ギョウジャニンニク(食用)と似た植物

食



毒



毒



ギョウジャニンニク バイケイソウ イヌサフラン

ニラ(食用)と似た植物

食



ニラ

毒

スイセン

- ◎山菜に混じって有毒植物が生えていることがあります
山菜採りをするときは、一本一本よく確認し、調理前にもう一度確認しましょう
- ◎家庭菜園や畑などで、野菜と観賞植物を一緒に栽培するのはやめましょう

食用と確実に判断できない植物は、
採らない！食べない！人にあげない！

「やまぐち食の安心・安全情報誌」がwebで読めます！
(バックナンバーもこちらから)



令和2年度山口県 食の安心モニターを 募集します！



山口県では、日常の買い物を通じて食品表示などを
モニタリングしていただき、その結果を報告する
「山口県食の安心モニター」を募集します

応募期間

3月10日(火)

~

4月6日(月)

こんな方に
オススメ！

- ✓食品の表示を勉強したい！
- ✓食の安心・安全に興味がある！

特別な経験は必要ありません！

年2回行われる研修会を通じて、基礎知識は提供されます

令和元年度研修会の様子

第1回研修会

活動方法の説明を受けた後、食品表示の間違いを探すグループワークを行い、活動に必要な情報を学びました



第2回研修会

スーパー、食品工場、教育機関の3か所で実施し、専門家や事業者から直接、食の安心・安全に関する取組等について説明を受けました



経験者の声

- 気になったことも解決できて、日々の生活に役立っている！
- 個人では学べないことが学べる！
- 自分の都合に合わせて活動できる！

応募について

【応募資格】県内にお住まいの満18歳以上の方

【任期】委嘱日～令和3年3月31日

【募集数】40名

【活動内容】

- ・食品販売店での食品表示や衛生管理等のモニタリングと報告(年4回)
- ・研修会への参加(年2回)等

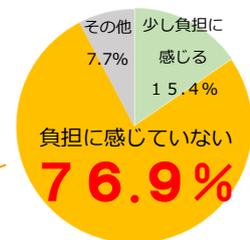
【応募方法】

応募申込書※に必要事項を記入の上、お住まいの市又は町の消費者行政担当課にお申し込みください。
※応募用紙は、市町の消費者行政担当課、山口県生活衛生課、県民局、健康福祉センターに用意してあるほか、インターネット(食の安心総合情報ホームページ)で入手できます

モニタリングは日常の買い物に合わせて行うので、自分のペースで活動できます！
※仕事をされている方や学生さん、子育て中の方にもご活躍いただいています

Q:モニター活動について、どれくらい負担に感じますか？

アンケート調査では、
約77%※の方が
「モニター活動を負担に
感じていない」と
回答しました



※令和元年度第2回研修会の参加者(26名)へのアンケート調査において、「あまり負担に感じていない」又は「全く負担に感じていない」と回答した方の割合

詳しくはホームページをご覧ください、お問い合わせください

山口県生活衛生課 083-933-2974

